

広 報

なつしま8

2009
No.41 平成 21 年



技のぶつかり合い

蔵之元漁港で開かれた平成 21 年度長島町消防ポンプ操法大会。研ぎ澄まされた、気迫に満ちた技がぶつかり合いました。(関連記事は P4)



暑い熱い夏がやってきた

SUMMER FESTIVAL in NAGASHIMA



↑ 250人が参加したブリのつかみ取り大会。大物を必死に抱え込もうとする子どもたち



↑ 太鼓やダンス、歌謡ショーで盛り上がったステージ



7月19日と26日の2日間、「サマーフェスティバル in ながしま」がありました。今年は19日にサンセット長島駐車で夏祭り納涼大会、26日にあづま海水浴場でブリのつかみ取り大会とビーチバレー大会を開催。真夏の長島に多くの人々が集い、会場は熱気に包まれました。

■夏祭り納涼大会

特設ステージから和太鼓の鼓動が響くとともに納涼大会が幕開け。フラダンスやエイサー琉球太鼓、歌謡ショーなどに観覧席から盛んに拍手が送られました。

会場の雰囲気が高潮に達したころ大会は抽選会で締めくくられ、最後は大輪の花火が、真夏の夜空を色鮮やかに焦がしました。

■ブリのつかみ取り大会

町外からの参加が多いブリのつかみ取り大会。4ヶ所を超える大物を参加者は捕まえるのに四苦八苦し、見物客から盛んな声援が飛び交っていました。

■ビーチバレー大会

今年で14回目を数えるあづまCUPビーチバレー大会には、104チームが出場。選手たちは、強い日差しの中8つのコートで、熱い戦いを繰り広げました。



←ハイレベルなゲームが展開されたビーチバレー大会。強烈なアタックを打ち合う選手たち



↑「やった。いきのいいブリをゲット」さあ、逃げられないようにしっかり捕まえて



←時折降りそそぐ雨に負けず、試合に熱中する選手たち



時間がたつにつれて増えていく観覧客（サンセット長島前）



力いっぱいの泳ぎ披露

第4回長島町水泳記録会

町内の小学生が参加して7月28日、水泳記録会が町民プールで開かれました。この記録会には、町内の小学5・6年生が参加。自由形や平泳ぎ、背泳ぎ、学校対抗リレーなどで、これまでの練習の成果を発表しました。選手たちは仲間の応援を受けながら、それぞれに力いっぱいの泳ぎを見せていました。

男 子

5 年

25 m自由形	21 秒 4	坪久田昂聖 (平尾小)
50 m自由形	43 秒 9	佐々木幸大 (城川内小)
25 m平泳ぎ	29 秒 2	生田 智輝 (鷹巣小)
50 m平泳ぎ	58 秒 2	赤崎 大輔 (鷹巣小)
		中元 涼介 (本浦小)

6 年

25 m自由形	21 秒 9	飯尾 卓馬 (城川内小)
50 m自由形	38 秒 7	渡 大誠 (平尾小)
100 m自由形	1 分 25 秒 0	崎野 優介 (城川内小)
25 m平泳ぎ	30 秒 8	椎原 匠 (鷹巣小)
50 m平泳ぎ	53 秒 1	竹之内大輝 (城川内小)
100 m平泳ぎ	2 分 00 秒 1	脇田潤一郎 (平尾小)
50 m背泳ぎ	51 秒 3	上 瑞伎 (城川内小)
200 mリレー	2 分 50 秒 1	城川内 A
		(崎野・佐々木・上・竹之内)

女 子

5 年

25 m自由形	23 秒 3	児玉ゆとり (川床小)
50 m自由形	49 秒 2	飯尾智菜未 (城川内小)
25 m平泳ぎ	34 秒 4	二階堂桃瑚 (蔵之元小)
50 m平泳ぎ	1 分 02 秒 1	西山 聡美 (鷹巣小)
50 m背泳ぎ	59 秒 5	川原菜緒子 (鷹巣小)

6 年

25 m自由形	23 秒 3	南條 歩実 (城川内小)
50 m自由形	41 秒 3	樫谷あやめ (平尾小)
100 m自由形	1 分 34 秒 8	樫谷あやめ (平尾小)
25 m平泳ぎ	31 秒 0	川添 桃花 (鷹巣小)
50 m平泳ぎ	58 秒 5	永岡さゆり (平尾小)
100 m平泳ぎ	2 分 04 秒 8	永岡さゆり (平尾小)
50 m背泳ぎ	57 秒 7	南條 歩実 (城川内小)
200 mリレー	3 分 14 秒 7	鷹巣小 B
		(牧・邑山・川口・田島)



3番員と4番員が息を合わせて吸管延長

いざ本番一本勝負に挑む



火点めがけ、筒先から勢いよく放水

〔平成21年度長島町消防ポンプ操法大会〕

磨き抜いた「技」と「スピード」競う

FIRE FIGHTING SPIRITS

基準タイム

ポンプ車の部 第1線 55 秒 第2線 65 秒
小型ポンプの部 45 秒

火災現場を想定し、消防ポンプの操作技術を競い合う「平成21年度長島町消防ポンプ操法大会」が7月5日、蔵之元漁港でありました。大会には町内の11分団からポンプ車の部に11チーム、小型ポンプの部に18チームが出場しました。
尊い命、大切な財産を守るために、連日訓練を重ねてきた消防団員。その集大成といえるこの大会で、いざ本番、一本勝負に挑みました。

大会成績

総合の部

優勝 城川内分団
2位 川床分団
3位 中央分団

ポンプ車の部

優勝 城川内分団
2位 諸浦分団
3位 蔵之元分団

小型ポンプの部

優勝 城川内分団唐隈班
2位 中央分団宮ノ浦班
3位 川床分団塩追・脇崎班

個人賞

ポンプ車の部

指揮者 白石謙志郎 (諸浦分団)
1番員 竹山隆二 (城川内分団)
2番員 白石隆浩 (諸浦分団)
3番員 瀬ノ口政輝 (城川内分団)
4番員 登尾智徳 (城川内分団)
指揮者 中野定博

小型ポンプの部

1番員 米尾 豊 (城川内分団唐隈班)
2番員 小城賢吾 (城川内分団唐隈班)
3番員 中村隆二 (川床分団塩追・脇崎班)

赤潮で養殖ブリに被害

7月28日から本町海域で赤潮が発生し、養殖ブリなどに過去最大の被害がでました。

熊本県の八代海などで大きな被害を出した毒性の強いシャトネラ・アンティエカが、本町海域でも異常発生し、養殖ブリなどが大量に死ぬ被害となりました。

今回の赤潮は発生量が非常に多く、風などで本町海域に流れ込んできました。漁業関係者は早期から餌止めや赤潮防除剤をまくなど、最大限の対策を講じましたが、十分な効果が得られず、被害が拡大しました。

8月9日まで死んだ魚を回収するとともに、埋め立て処分する作業に追われました。

赤潮被害について、詳細な被害状況を把握し、次号以降でお知らせします。



死んだブリが浮いている養殖生簀

スナップショット



地域活性化・経済危機対策に臨時補正予算

7月22日から28日まで、平成21年長島町議会第3回臨時会が開かれ、『地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業』などを盛り込んだ平成21年度一般会計補正予算(5億2331万1000円追加、総額96億4557万1000円)などが、原案どおり可決されました。今回の補正予算に計上された主な事業を、各課ごとに紹介します。

総務課

児童館の解体工事	6,282
薄井乳ノ瀬分譲地の道路舗装工事	
消防団資機材整備	
①ホース乾燥柱ワイヤー巻取り機取付工事(17基)	5,640
②ホース乾燥柱ワイヤー巻取り機新設工事(11基)	
③ホース乾燥柱延長工事(2基)	
消防団資機材の購入	2,010
①投光器(11台) ②発電機(11台)	
防災用品購入	1,350
①土嚢袋 ②ブルーシート	

企画財政課

御所ノ浦高齢者コミュニティセンター修繕	6,000
川床コミュニティセンター蓋版設置等	
獅子島島民へのフェリー運賃補助	1,000

町民福祉課

地場産品を利用した特産品の開発などをNPOへ委託	5,285
--------------------------	-------

水産商工課

蔵之元漁港の舗装・側溝等整備	6,000
汐見漁港の車止め等整備	4,000
乳ノ瀬漁港の水深を深くするための掘削	5,700
抽選券付共通商品券の発行補助	5,000
獅子島の林道沿いの景観整備	3,000
太陽の里の滞在施設改修や観光施設整備	10,200
青少年旅行村キャンプ場の管理棟改修	8,000
長島温泉センターの施設整備やエアコン・券売機等の購入	3,000

事業推進課

黒之瀬戸物産館・特産品フェア補助	1,000
長島物産館特産品コーディネート推進事業	5,057
電子入札契約管理システムの導入	1,237
ぐるっとフラワーロード事業による石積み保全や花壇設置など	12,000

総合管理課

ぐるっとフラワーロード事業による花壇造成など	6,000
------------------------	-------

農林課

日本マンダリンセンター雨漏修繕	9,000
土壌分析機の購入	1,500

シロップ工場プレハブ冷凍庫自動防熱扉取換	2,850
シロップ工場ユニットクーラー5カ所修繕	950
シロップ工場急速冷凍機修繕	700
農林水産物処理加工施設原料保管庫等修繕	3,072
農畜産物処理加工施設フードプロセッサー・急速冷凍庫購入	1,374
イノシシ等侵入防護柵設置	1,820
林道の支障木伐採や標示板設置、補修工コン代など	12,000

耕地課

土地改良施設の改修整備等の費用に対する補助金	3,000
農道、農業集落生活道、農業用排水施設の整備(21カ所)	69,950

建設課

町道の維持補修	48,500
町道鷹巣三船線・薄井北港線の整備	74,072
町道行人岳線の測量設計委託	20,000
脇崎・口之福浦・伊唐・浜漣地区の港湾維持補修	28,000

水道課

本浦・塩迫・平吹・上り浜・川床梅ノ木山線水道管敷設替、蔵之元・鷹巣第2・片側排水地ポンプ修繕、御所ノ浦取水地掘削	20,410
幣串漁業集落排水施設の改修	1,230

教育総務課

蔵之元小校舎・体育館、田尻小・本浦・平尾小体育館の耐震二次診断	5,389
小学校(125教室)の校内LANを構築	22,500
小学校にデジタルテレビ55台、電子黒板11台、教育用パソコン110台、校務用パソコン85台を購入	44,825
長島中校舎の耐震二次診断	2,051
中学校(60教室)の校内LANを構築	10,800
中学校にデジタルテレビ17台、電子黒板5台、教育用パソコン74台、校務用パソコン52台を購入	23,005

社会教育課

川床コミュニティ運動場のトイレ改修	3,238
町民プールの改修	9,203

平尾地区の県道拡張を



町道(左)より交通量の多い県道(右)の方が道幅が狭い平尾の交差点

県道長島宮之浦港線(平尾地区)整備の早期実現に向けた『現地調査および意見交換会』が7月24日、平尾交差点と老人憩いの家でありました。

午前7時30分に川添健町長をはじめとする町関係者や町議会議員、中村眞県議会議員、県関係者、地元関係者らが平尾交差点に集合して現地を視察。交差点や道路の混雑具合、離合の危険性などを確認しました。

その後、会場を老人憩いの家に移して意見交換会が行われ、地元住民らから「大型車が多く通行するので非常に危険だ」「農協の前あたりの危険は身近に感じる」「早急な改良をお願いしたい」などの意見や要望が出されました。

町長と認定農業者と語る会を開催

7月24日、長島町開発総合センターで町長と認定農業者と語る会を開きました。

平成21年度長島町認定農業者連絡協議会総会終了後に開かれた同会には、認定農業者54人のほか、町、長島町農業委員会、北薩地域振興局農林水産部出水支所、鹿児島いずみ農業協同組合関係者らが出席しました。

認定農業者からは、農業経営の改善につながる切実な意見・要望が出されました。主な意見・要望は次のとおりです。

- 町有地を整備し、採草地として畜産農家に貸し出してほしい。
- イノシシ被害に苦しめられている。自己による対策では限度があるため町で何らかの対策を取ってほしい。
- 農地の客土・造成への補助金の対象件数を増やしてほしい。



↑語る会の様子

○土壌診断や営農相談をしたが、JA、普及センターの指導員だけでは対応できていない。町で専門員の配置をお願いしたい。

○農家の所得補償を考えてみてはどうか。

意見・要望に対し、町長や関係職員から、「農業経営における所得アップは大切なことであり、予算補正等を考えながら、要望に添える施策に取り組んでいきたい」などの回答が出されました。

町政に女性の声を届けよう

7月14日から16日までの3日間、町内3会場で『女性の声を聴く101の会』を開催しました。女性の声を町政に反映させようと毎年開かれているこの会。はじめに町から新生活運動について意見を伺い、その後、女性の皆さんから意見や要望が出されました。主な内容を紹介します。〔●＝女性の声 町＝町の回答（対応済のものは対応後の回答）〕

◆共通テーマ

新生活運動について

鷹巣会場

- 新生活運動は推進してほしい。
- 公民館単位で実施すれば取り組みやすい。
- 町で金額等の目安を示したら実行しやすい。
- 1年に1項目ずつ実施していけば。
- 病気見舞いのお返しをしないと決めている公民館がある。
- 葛輪公民館では、冠婚葬祭等、交際費の取り決めに10年ぐら前から実践している。
- お返しをもらう人が断ることができるようになれば、町民の意識が変わってくると思う。

指江会場

- 結婚式は身内だけで行い、お祝い金を少なくする。
- 町民の意識改革ができれば長続きしない。
- 付き合いなどがあり難しいと思う。
- 小浜公民館では、婦人会で葬式、初盆などの金額の取り決めを実践している。
- 公民館の総会などで提案し、公民館単位で実施しては。
- 若い世代で1回りセットして取り組んでいってば。
- 病気見舞いのお返しは、今までもらっているので返さないわけにはいかない。
- 町で推進してほしい。
- もらったら返すという意識が根強い。

◆その他の意見・要望

鷹巣会場

- 親がいるので若い人たちは決めにくい。
- 誰がいつから止めるのか決めないの実施できない。
- 一人が守らないと、ズルズルと決定事項が自然消滅していく。
- 役場の花壇の管理が悪い。
- 町翌日、各課作業を行った。
- 赤崎の県道沿いに花を植える擁壁があるが、草だらけで見苦しい。
- 町7月13日から16日で除草作業を終了した。
- 数年で終わるような花いっぱい運動にならないようにしてもらいたい。
- 町将来的には、NPO法人などに依頼することも検討する。

活発な意見が出された指江会場



町町内、全ての小中学校に配置。指江と鷹巣の温泉センターにも設置してある。

●道路沿い（山中）のツツジをボランティアで手入れしている。花が咲かないので、抜いてもらえないか。

町7月21日、22日で剪定作業・草払いなどを実施した。

●田尻の中学生は、部活をしていると最終バスに間に合わない。助成や交通対策援助をしてもらいたい。

●火葬場に食べ物を持ち込まないようにとあるが、決まりがあるのか。

町飲酒した人の間でトラブルなどがあつたため、飲食は控えてもらっている。

●田尻の「万葉歌碑」の場所が分かりづらい。移転はできないか。

町地域の人が反対であつたので、物産館を建設する丘の上に新たな歌碑を建設する。

●指定ごみ袋以外の袋で出すことはできないか。

町一定のルールでないと、きまりが守れない。生ごみ処理機やコンポストを活用してほしい。

●野田の処分場がしばらくすると使えないと聞いた。今後はどうなるのか。

町出水地区で候補地を選定している。長島町も候補地の検討が必要になる。

●地元業者に工事を発注してほしい。

町現在、町内業者を優先して指名している。

●資源ごみ（リサイクルセンター）の実績を教えてほしい。

町資源ごみは缶類が23%、紙類

37%、ペットボトル21%、その他プラスチック100%、ビン類130%増となった。

獅子島会場

●獅子島地区の学校統廃合はどのように推進するのか。

町地域やPTAなどの声を聴く説明会を本年度中に開催する。

●救急患者が海上タクシーを利用するときの補助は、救急車を利用することが条件だが、利用しない場合も補助できないか。

町補助制度は救急車利用に限られる。救急車を利用しないと補助は受けられない。

●獅子島汽船の運航時間を検討してほしい。

町獅子島汽船に連絡した。島民の要望が多ければ対応したいとのことだった。

●湯ノ口の浮き桟橋の早期完成を。

町早期に完成するよう請負業者と連携していきたい。

●今年、ツワブキの植栽で雇用してもらった。今後も継続雇用の計画はないか。

町経済危機対策臨時交付金事業により獅子島景観整備の一環として実施したい。

●七郎山への案内看板はいつ設置するのか。

町必要な場所に9月下旬までに設置する。

●林道（湯ノ口）の側溝蓋の修繕をしてほしい。

町グレーチングを溶接し、外れないように修理した。

●うまかもん幣串だけでなく、他の公民館でも起業グループを立ち上げてほしい。

町うまかもん幣串は離島再生支援交付金で活動している。この取り組みを手本として、他の起業も促していきたい。

●資源ごみの分別が徹底されていない。指導徹底してほしい。

町要請があればいつでも説明会に伺う。地域のこういう気持ち非常に大事である。

●漁で海底のごみを拾う。処分できるシステムはないか。

町全町的な取り組みが必要なら、漁協と協議中である。

●幣串幼稚園が3歳から入園できるが、乳幼児は受け入れられないか。

町現在の制度上において満3歳未満の園児を幼稚園に入園させることは困難である。

- 町平成21年度から定期券に代えて、補助金支給となった。部活動終了時の下校手段については、バスの確保は難しい。
- 三船集落は、繁忙期になると断水する。
- 町本年6月5日に整備済み。
- 山門野の峠に風車を見るための駐車場整備はできないか。
- 町ポケットパークのできる方法はないか引き続き検討していきたい。
- 雇用対策で女性を募集してもらいたい。
- 町女性ができる軽作業などがあれば募集したい。
- 指江会場
- 敬老祝い金が商品券だが、現金にできないか。
- 町町の活性化のために商品券を続けたい。
- 商品券はAコープと商工会のものがあるが、両方で使えるようにできないか。
- 町Aコープの商品券は、町内販売店だけではないので、できれば商工会の商品券でお願いしたい。
- 河川の汚濁がひどいので、きれいな川に戻せないか。

地上デジの準備説明会を開催

平成23年7月24日までに、現在のアナログテレビ放送は終了し、地上デジタル放送に完全移行します。

そこで、地上デジタル放送を楽しむための総務省による準備説明会（無料）を、鹿児島県テレビ受信者支援センターが開催します。この会では地上デジタル放送への移行理由や受信方法などの説明があります。

可能な限り個別の相談にも応じます。事前の申し込みは必要ありません。

ぜひご参加ください。

日 程	時 間			会 場
9月7日(月)		13:30		獅子島アイランドセンター
9月7日(月)		15:00		幣串漁村センター
9月7日(月)	10:30	15:00	18:00	諸浦コミュニティセンター(葛輪)
9月7日(月)	10:30	15:00	18:00	伊唐アイランドセンター
9月8日(火)	10:30	15:00	18:00	長島町開発総合センター
9月8日(火)	10:30	15:00		川床コミュニティセンター
9月8日(火)			18:00	田尻自治公民館
9月8日(火)	10:30	15:00	18:00	老人憩いの家
9月9日(水)	10:30	15:00		蔵之元自治公民館
9月9日(水)	10:30	15:00	18:00	城川内自治公民館
9月9日(水)			18:00	汐見自治公民館

悪徳商法にご注意ください！

テレビ調査員や工事業者を名乗って不正請求したり、郵便による振り込め詐欺（架空請求）をしたりする例がおきています。地上デジタル放送に関する誤った情報や不十分な情報にもとづいて関連商品・サービスを売りつける悪徳商法にご注意ください。

町長動静 7月

1日	社会を明るくする運動メッセーヅ伝達式（長島町役場）
2日	赤土ばれいしょ生産販売反省会（長島町文化ホール）
3日	北薩空港幹線道路整備促進期成会総会（さつま町）
4日	長島町消防ポンプ操法大会（蔵之元）
5日	南九州西回り自動車道建設促進期成会役員会（出水市）
6日	国民健康保険団体連合会理事会（鹿児島市）
7日	農政連出水支部通常総会（出水市）
8日	県町村会理事会（鹿児島市）
9日	県水道協会総会（鹿児島市）
10日	九州地区漁港漁場大会（鹿児島市）
11日	九州地区漁港漁場大会（いちき串木野市）
12日	町村会等市町村関係団体総会（鹿児島市）
13日	北薩地区地域保健活動連絡協議会（長島町開発総合センター）
14日	三地区親善体育大会（阿久根市）
15日	農業者年金受給者総会（指江庁舎）
16日	沿岸防犯連絡協議会（阿久根市）
17日	沿岸防犯連絡協議会（阿久根市）
18日	16日 女性の声を聴く101の会（町内）
19日	田尻公民館起工式（田尻）
20日	川床中学校講話（川床中学校）
21日	第1回地方自治振興促進懇談会（鹿児島市）
22日	サマーフェスティバル（サンセット長島駐車場）
23日	海の日海事功労者表彰式（北九州市）
24日	阿久根地区消防組合議会（阿久根市）
25日	28日 長島町議会第3回臨時会（長島町役場）
26日	出水地域開発促進協議会総会（阿久根市）
27日	長島町認定農業者連絡協議会総会（長島町開発総合センター）
28日	サマーフェスティバル（あつま海水浴場）
29日	県市町村総合事務組合議会臨時会（鹿児島市）
30日	県市町村社会基盤整備推進協議会理事会（鹿児島市）
31日	県市町村行政推進協議会第1回行政財政委員会（鹿児島市）

町立図書館おすすめBOOK

新刊紹介

図書館に置いてある最新本の中から
おすすめのをピックアップ。
バラエティーに富んだ
新刊を紹介します。

町立**指江**図書館 / 電話 0996-88-6500

夫がアルツハイマーになり夫婦に危機が訪れます。老いと病の受け止め方、夫婦のあり方など、胸に迫る手記です。



「アルツハイマー」から
おかえりなさい

荒井 和子 著

町立鷹巣図書館 / 電話 0996-86-1111

ドンと鳴った花火だ

國房魁著



自然と笑顔になれる写真集です。子どもたちの表情たまらなくいいのです。「歌いたくなる」という副題のとおり、実際に歌ってしまいます。

明神俳句会

夕立去り島の教会光り立つ
雨止んで蟬わき上がる古墳群
島の兄の朝の挨拶青田風
鉦踊はじまる夕立過ぎてより
夕立の過ぎて葉先の水光る
水遣ればうなづく花や朝曇り
二階より眺めておりし青田波

長島短歌會

落ちる日のひととき止まり照らしある麻酔さめゆく娘の枕元
 岩下 ち江
 三三五五人も車も帰ってくるマンシヨンの影生垣の
 岩下 房代
 道

飽食の時知らずして逝はきし母米とぐ我の脳裏に深し

櫛平 頼子

大潮の沙に立ちて些かな繁雜農業薄らぎゆけり
米尾 和子

黄ばみたる小さき文字を拾ひ読む終戦間際の父母
らの葉書
坂ノ下典子

窓下のうせんかずらは惜しみなく花を散らせて
掃くにおよばず 中山タマエ

久ひきに漁火二つ連なりて廻り明るし鳥賊を釣る
船^は南風わたる入江の波にふくらみて日輪の如き月の
ぼりくる 浜田美代子
浜畑 松枝

庭裏の納骨堂にわが拝む墓石は海の反映を負ふ

一般作品

俳句
とばり
三又三

とほり
帳おりドボルザークで座待月
いまちづき
ミルク入れ話途切るるアイステー

笹元 政美
桐野 眞実

短歌

遠くより聞へて来る歌懐かしい振りかえ思い小学
時代
夏空に夕立あれよと畦に立ち今年の実り秋を待ち
町田 末則
中仮屋辰子

知っ得情報ボックス

人権同和問題啓発強調月間

8月是人権同和問題啓発強調月間です。県では、この期間中にテレビやラジオスポットによる啓発放送や、新聞広告、人権フェスタ2009の開催など、さまざまな人権啓発活動を集約的に実施します。

私たちの社会には、同和問題をはじめ、子どもや高齢者への虐待、女性、障害者等に関する人権問題が依然として存在しています。

これらの人権問題を解決するためには、一人ひとりがお互いの人権を尊重し、偏見や差別のない社会の実現に向けて努力を重ねていくことが大切です。

この機会に、皆さんも身近なことから人権について考えてみませんか。

◎問い合わせ先

県庁人権同和対策課
TEL 099 (286) 2574

見学者コーナー設置中

リサイクルセンターエコリア北薩では、リサイクル品の

分け方出し方や、リサイクル

センターのしくみなどを展示し、リサイクルセンターの運転状況が実際に見学できる「見学者コーナー」を設置しています。8月23日には、粗大ごみから修理再生された自転車10台を抽選でプレゼント。同センターに搬入された書籍や衣類を希望者に数量限定で無料頒布します。

ぜひ、ご来場ください。

○展示期間

8月21日(金)まで

※土、日、祝祭日を除く

○抽選会

8月23日(日)

午前10時開場

自転車抽選 午前11時

○抽選会参加資格

阿久根市、出水市、長島町在住のかた

○申込方法

抽選券に必要事項を記入し、投函してください(1人1枚。展示期間中も投函可)。

◎問い合わせ先

リサイクルセンターエコリア北薩 TEL (84) 4111

受託条件の確認を

北薩広域行政事務組合では平成20年度から2年間、環境センターや衛生センター、リサイクルセンターの運転管理業務の一部を民間委託しています。

同業務の平成22年度からの委託者を募集するに当たり、受託条件として必要な資格があります。受託条件の詳細については、北薩広域行政事務組合総務課施設管理係にお問い合わせください。

なお、同組合のホームページにも掲載してあります。

○ホームページアドレス

<http://www.ab.aunone-net.jp/~hokusatu/>

○問い合わせ先

北薩広域行政事務組合総務課施設管理係
TEL (84) 4815

船員労働安全衛生月間

国土交通省では、昭和32年以来毎年9月に船員労働安全衛生月間を実施し、全国的に船員の災害防止と安全衛生に対する意識の高揚を図っている。

ます。

本年は、『元気に乗船 事故なく下船、家族の笑顔がエネルギ』をスローガンに、九州運輸局鹿児島運輸支局などが船員の労働安全・衛生指導等を実施するほか、船員法指定病院の協力を得て、船員の無料健康相談を開設します。

○無料健康相談所

門松医院

阿久根市鶴見町203

TEL (64) 6100

◎問い合わせ先

九州運輸局鹿児島運輸支局
TEL 099 (222) 5660

住宅用太陽光発電システムに対する補助

経済産業省では、平成21年度においても住宅用太陽光発電システムに対する補助を継続します。

○募集期限

平成22年1月29日(金)

○対象システム

①最大出力が10キロワット未満で、かつシステム価格が1キロワットあたり70万円以下

であること。

②その他、品質、規格等に一定の要件あり。

○補助金額

1キロワットあたり7万円

○対象者

自ら居住する住宅にシステムを設置する個人で、電灯契約をしているかた

◎受付・問い合わせ先

(財)鹿児島県住宅・建築総合センター
TEL 099 (224) 4543

被災された人に対する県税の減免

風水害・震災・火災等の災害によって住宅などの財産に損害を受けた場合には、損害の程度に応じて県税(個人事業税、自動車税、不動産取得税、産業廃棄物税、個人県民税)の減免を受けたり、納期限を延ばすなどの措置を受けることができます。

※申請書の提出が必要です。

◎問い合わせ先

北薩地域振興局県税課
TEL 0996 (23) 5151

長島町総合防災訓練を実施

町では、平成21年度長島町総合防災訓練を実施します。この訓練は、災害危険箇所や避難所、避難経路の周知、土砂災害警戒情報や補足する情報などを基に避難勧告等の発令・解除、住民の避難支援、住民の防災意識の高揚、警戒避難体制の整備を図り、災害による被害を防止および軽減することを目的として、2年に1回

実施しています。

特に今回は、一人暮らしの高齢者等、災害時要援護者の避難支援を重点課題として獅子島、片側地区を中心に実施します。

町内では自主防災組織の発足が進んでいますが、今後の活動の参考となる訓練でもありますので町民の皆さんも、ぜひご来場ください。

○日時 平成21年9月6日(日) 午前8時～午後12時

○場所 獅子島片側地区

○主な訓練内容

- ①地域住民による避難訓練
- ②災害時要援護者避難支援訓練
- ③消防団、消防機関、警察による救助訓練
- ④鹿児島県消防防災ヘリコプターによる孤立化した集落からの救助訓練
- ⑤第十管区海上保安本部、消防機関による海上での救助訓練
- ⑥消防団、消防機関による大規模火災消火訓練
- ⑦第十管区海上保安本部の船舶見学
- ⑧応急救護訓練
- ⑨炊き出し訓練

◎問い合わせ先

阿久根地区消防組合 東分遣所 TEL (86) 0119 長島分遣所 TEL (88) 5333

ありがとう スペンサー・カーティス

3年間にわたり、外国語指導助手（ALT）を務めてきたスペンサーさんとカーティスさんが離任することになりました。

2人は小中学校で英語を指導しながら、イベントに積極的に参加したり、地域に溶け込んだりして、町民との交流を大切にしていました。

母国アメリカへスペンサーさんは7月31日に帰国。カーティスさんは8月24日に出発します。

両ALTから町民の皆さんにあてたメッセージを紹介します。



また会いましょう

アメリカから遠く離れた美しい長島に住むことができて、とてもすばらしい経験でした。

私はここに來たばかりのときは、長島について何も知りませんでした。しかし、3年間たった今では、長島は2番目のふるさとだと思っています。この場所のすべてが好きで、特に長島の皆さんが大好きです。

町内どこへ行ってもフレンドリーな人たちが笑顔で接してくれます。私は絶対に日本一ラッキーなALTです。子どもたちや職場の同僚、長島の皆さんのおかげで、たくさんのいい思い出ができました。この思い出は、いつまでもいつまでも私の心の中に残っています。

実は、長島の美しい自然やおいしい島美人、魚、気持ちの良い温泉から離れたくないです。また長島一周駅伝に参加したり、文化祭で歌を歌ったり、ジャンボかぼちゃを作ったりしたいです。私の長島での生活はとても幸せでした。

日本で英語を教えるのは高校のときからの夢でした。夢をかなえてくれてありがとう。私はこれから先、なりたい自分になるために長島を離れて勉強しなければなりません。まだたくさん夢があるので、これから将来に向けて頑張ります。

一旦、長島を離れるけど、すぐに帰って来ます。また会いましょう。そのときはよろしくお祈りします。皆さんに会えるのをとても楽しみにしています。

3年間はあっという間でした。本当にお世話になりました。いつまでも私の大好きな長島を忘れません。

Thank you and see you again,
Spencer Reid Huddleston



行ってきます

3年前、私は大学を卒業して、飛行機に乗り、この長島に來ました。その時はまだ22歳でした。アメリカでは、学校生活、そして映画館のアルバイトをした経験しかありませんでした。日本語がへたで、皆さんのごちゃまぜの長島弁が、ずっとわからなかったな。私は本当に恥ずかしかったです。でも、そんなうぶな私を長島は温かく迎え、仲間に入れてくれました。

3年後、私は25歳になりました。日本語能力試験2級に合格して、たまに皆さんの長島弁を聞き取れるようにもなりました。ヒゲを生やし、ギターとランニングもはじめました。長島の魅力にほれました。海や山、段々畑、そして焼酎もそうです。子どもたちは期待以上にすばしかったです。その子どもたちも、この短い3年間でたくさんつくった友達も、いつまでも私の心の中に残ります。

そして、いよいよアメリカに帰る日がやってきました。どんなにここにいたいと望んでも、どうしてもアメリカに帰らなければなりません。これから、何の仕事をするか決まっていますが、どんな仕事でも頑張ります。

この長島に3年間住むことができたことは、本当に幸せでした。長島のことを絶対に忘れません。私のことも忘れないでください。必ず長島に戻ってきます。そのときは家族も連れてきて、自分の子どもに私の第2のふるさと長島を紹介します。そして、みなさんに家族を紹介することが楽しみです。

「さよなら」は言いません。ありがとうございました。大変お世話になりました。

じゃあ、行ってきます！

カーティス ヴァルー



男女共同参画基礎講座を開催

長島町、阿久根市、出水市は共同で、男女共同参画についてより理解を深めてもらうための基礎講座を開催します。性別にかかわらず、一人ひとりが個人として尊重され、自分の意志と責任でさまざまな生き方が選択できる、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みです。

第1回 8月29日（土）

会場：阿久根市 西目地区構造改善センター

テーマ

- ①男女平等に関する世界・国・地域の歴史
～男女共同参画社会基本法ができるまで～
- ②「男女共同参画」概念の理解
- ★男女共同参画社会づくりが求められる社会的・経済的背景を理解し、「男女共同参画」概念の理解を深めます。

第2回 9月12日（土）

会場：出水市中央公民館小ホール

テーマ

- ①男女共同参画と人権
- ②ワークショップ1
～お互いから学びあう多様性～
- ★男女共同参画の根幹をなす人権、多様性の尊重について、ワークショップも交えて理解を深めます。

第3回 9月19日（土）

会場：阿久根市 西目地区構造改善センター

テーマ

- ①ワークショップ2
～自分を好きになるために
メディアを読み解く力をつける～
- ★男女共同参画の視点でメディアを読み解くことを通して、メディア社会を主体的に生きる力の獲得をめざします。

第4回 10月10日（土）

会場：出水市中央公民館小ホール

テーマ

- ①地域づくり概論～協働と男女共同参画～
- ②地域づくりと男女共同参画
- ★より良い暮らしづくりを目指すこれからの地域づくりには、地域づくりにかかわるあらゆる場面に男女共同参画の視点を通していくことが求められています。本講座では、地域づくりに関する概念の理解を深めます。

○時 間：午後1時～午後4時15分

○講 師：たもつ ゆかり氏（オフィスビュア代表、鹿児島県男女共同参画審議会委員）
高 崎 恵 氏（オフィスビュア研究員）

○託 児：満1歳から小学校低学年まで ※定数がありますので、早めにお申し込みください。

○申込方法：企画財政課と総合管理課に申込書があります。記入して提出してください。

○申込期限：8月24日（月）

○そ の 他：連続講座ですが、単独の受講も可能です。

◎問い合わせ先：役場企画財政課 TEL (86) 1111 内線 1255

地域の行事や身近な話題、耳よりな情報をお待ちしています。



↑体験談を交えて講話する有森さん

宝くじ文化講演会 目標に向かってチャレンジを

女子マラソンでおなじみの有森裕子さんを迎えて7月10日、長島町文化ホールで宝くじ文化講演会が開催されました。

当日は、会場がほぼ満席となる中、有森さんが「よろこびを力に」と題して、小学生時代から社会人になり、オリンピックで連続してメダルを獲得するまでの体験を熱心に講話されました。

有森さんは、「自分は決して能力の高いエリートといわれるような強い選手ではなかった」「あきらめず目標に向かって一歩ずつチャレンジした」「努力は必ず実を結ぶときがくると信じて頑張りが続けることが大事」などと話し、聴衆に感動と勇気を与えていました。

今回の講演会には多くの子どもたちが参加していましたが、「いい話で感動しました」などの声が聞かれ、目標を掲げ、夢を抱き続けることの大切さを学べたようです。



↑介護相談員に登録された5人と川崎副町長

介護相談員を登録 利用者と施設の橋渡し役

7月10日、長島町役場応接室で介護相談員登録証の交付式がありました。

町は、本年度から介護相談員派遣等事業を実施するために、(社)鹿児島県社会福祉士会主催の介護相談員養成研修を修了した民生委員ら5人を、介護相談員に登録しました。同日は、登録された5人に川崎鐵夫副町長から登録証が手渡されました。

介護相談員は、介護サービスの利用者やその家族の話を聞き、不安、不満、疑問を解消するために介護保険施設や事業所などとの橋渡し役となります。

今後は、町内の介護保険施設などを訪問し、利用者やその家族の相談に応じ、より利用しやすい介護保険制度になるよう活動していきます。

肉 日食観察会 目で欠けた太陽を観察

国内で皆既日食が見ることができた7月22日、長島町文化ホールで日食観察会があり、家族連れなど約200人が集まりました。

当日は天候が心配でしたが、曇模様ではあったものの部分日食を観察することができました。最初にホールで、薩摩川内市の愛甲伸一社会教育指導員が日食のメカニズムや観察方法などを紹介。その後参加者は外へ繰り出して観察を開始しました。空を見上げ、雲の合間から現れた太陽を日食グラスで直視したり、ダンボール箱に小さな穴をあけたピンホールに太陽の影が映ったりすると、参加者から大きな歓声があがりました。

薄い雲の中に入り、欠けて三日月のかたちをした太陽は肉眼でも観察できました。部分日食が進み「食の最大(94.8%)」を迎えるころには、あたりは薄暗くなり、一瞬涼しさを感じました。

日本国内の陸地で皆既日食が見られたのは46年ぶりで、国内で観測できる次の皆既日食は2035年9月2日です。



↑ダンボール箱に小さい穴をあけ、ピンホールで日食を楽しむ子どもたち



←本町から見ることであった部分日食

な 掃海艇が指江港沖に停泊 ながしまが命名島を訪問

船舶点検のために鹿児島入りした「掃海艇ながしま」が、航海途中の7月4日と5日の2日間、指江港の500m沖合いに停泊しました。

掃海艇ながしまは、平成8年5月に進水し、現在、海上自衛隊舞鶴地方隊第44掃海隊に所属しています。長さ57.7m、幅9.4m、基準排水量は490tで船体は木製です。中型掃海艇は、日本の島のうち、ひらがな4文字の島名を命名するよう定められていて、「ながしま」は本町の長島にちなんで名づけられました。



↑残存機雷の処理を業務とする掃海艇ながしま

↓小浜海水浴場に漂着した流木などを撤去する自衛隊員



訓練 陸上自衛隊が長高跡地など活用 訓練の一環で海岸清掃

長島高校跡地を活用しようと7月2日、3日の2日間、同校跡地と小浜海水浴場を拠点として、陸上自衛隊が防災訓練を実施しました。

訓練に訪れたのは、国分駐屯地に所属する第12普通科連隊重迫撃砲中隊の107人です。今回は、着泳や水難救助、炊き出し訓練などで救助能力や生存自活能力の向上を図りました。

小浜海水浴場では、訓練の一環としてごみ拾いや流木撤去も行い、海開き前の海岸がきれいになりました。



↑一人ひとり登壇し、献花する参列者

恒 長島町戦没者追悼式 久平和への願い新たに

長島町戦没者追悼式が7月29日、長島町文化ホールであり、遺族ら約80人が参列しました。

式では、戦没者へ黙祷を捧げた後、川添町長が「戦争の悲惨さと、平和の尊さを継承していかなければなりません。町民が一体となり、夢のある町づくりに取り組んでいきます」と式辞。遺族を代表して濱畑順一さんは「長島は戦前に想像もできないほど繁栄しました。この喜びを分かち得ないことが残念です」と追悼のことばを述べました。

その後、参列者全員が祭壇に献花して、戦没者の冥福を祈り、恒久平和への願いを新たにしました。



↑カボチャの成長を見守るスペンサーさんと本田さん

昨 ジャンボカボチャづくりに挑戦 年の失敗ばねに目標 100 ㌔

英語指導助手のスペンサーさんは7月下旬にアメリカへ帰国するまで、指江の畑でジャンボカボチャづくりに挑戦しました。

スペンサーさんは昨年、ハロウィンカボチャの栽培にチャレンジしましたが、あえなく失敗。「このままでは終わらせない」と今年はアトランティック・ジャイアントパンプキンを育てることを決意しました。

昨年、阿久根市のジャンボカボチャコンクールで優勝し、180㌔まで成長したカボチャの種をもらいうけ、指江の本田善博さんの畑に植え付けました。本田さんの指導を受けながら、スペンサーさんは病気の予防に努めるなど、丹精込めて育ててきました。

7月中旬には2つの実が約25㌔に成長し、目標を100㌔に設定しましたが、スペンサーさんは7月31日、日本を離れることになり、今後の管理を本田さんに依頼しました。

管理を託された本田さんは「8月に阿久根市で開かれるコンクールに、小さくても出品してあげたい」と話していました。



↑思うように前に進めず、ぶつかってしまった2艇のイカダ

親 鷹巣小イカダレース 子が声かけ合い前進

真夏の海に飛び出して、楽しい思い出をつくろうと鷹巣小学校は7月18日、あづま海水浴場から無人島までのイカダレースを実施しました。

レースには6年生22人とその保護者らが参加。竹と発泡スチロールを組み合わせて手づくりしたイカダ2艇に、親子が一緒に乗り込み、あづま海水浴場から約2㌔沖の小島を目指しました。

イカダは潮の流れや風の影響で、それぞれ西へ東へと目的地とは違う方向へ進んでいきました。親子は声をかけ合いながらオールをこぎ続けて進路を修正し、約2時間後に小島へ上陸することができました。

レース後はバーベキューで体を癒しましたが、疲れた表情を隠せない保護者のとなり、児童たちの絶えない笑顔が広がっていました。

ハ 3階ベランダでハトが子育て の実家は役場のプランター

7月10日、長島町役場のプランターが実家となったハト2羽が空高く飛び上がり、巣立っていきました。

役場3階のベランダにあるプランターに、ハトの卵2個が産み付けられ、6月初旬にふ化しました。その後、親鳥は幼鳥の子育てに奮闘し、立派な若鳥へと育てあげました。

7月に入ってから2羽の若鳥は、ジャンプしたり、翼を広げたりして飛行訓練を重ね、同日、自らの力で大空を舞うことに成功。実家であるプランターをあとにしました。



↑翼を広げて飛び立つ訓練をする若鳥



↓川添町長の話しに耳を傾ける生徒たち

川 川床中ふるさと講演会 添町長が長島への思いを語る

川床中学校は7月15日、同校体育館で全校生徒81人を対象にふるさと講演会を開催しました。

この講演会で講師を務めたのは川添町長です。川添町長は『ふるさとへの思い』と題して、町長になるまでの経緯や長島の時代の変化、理想の長島像などを、生徒たちに順を追って語りかけました。

講演後、火之浦勇成君（3年）は「町長の仕事は難しくてすごいと思った。長島が好きなので、これからも明るく元気な町であってほしい」と話していました。

地域の行事や身近な話題、耳よりな情報をお待ちしています。

★ 南国の果実ドラゴンフルーツ — 夜限りの大輪が开花

汐見の小屋安志さん宅のドラゴンフルーツが7月15日、一夜限りの白い大輪の花を咲かせました。



↑めったに見れない白い大輪の花

ドラゴンフルーツはメキシコが原産で、サボテンの一種です。一つの花が咲くのは一晩だけで、翌朝、日が昇るころにはしぼんでしまいます。そのため、めったに目にするのではなく、開花しているときは貴重な瞬間といえます。しぼんでから2、3週間ほどで果実をつけ、11月ごろまでには収穫できるそうです。

↓ウミガメが歩き、掘り起こした形跡のある砂浜



★ 砂浜で足跡を確認 数 年ぶりにウミガメが上陸

汐見漁港から上り浜にかけての海岸で7月21日、ウミガメの足跡が見つかりました。

この日は浜辺の3カ所に足跡が残されているのを確認しましたが、産卵は確認できませんでした。

潟自治公民館の山下猛館長は「以前はもっと砂浜は広く、ウミガメが産卵にきていた。最近、確認されていないので数年ぶりの上陸だ」と喜んでいました。

★ 県中学校総合体育大会 鷹 巢中剣道部が入賞報告

鹿児島県中学校総合体育大会の剣道競技で個人優勝と団体準優勝に輝いた鷹巢中学校剣道部が7月30日、川添町長に成績を報告するため長島町役場町長室を訪れました。

7月21日、22日に鹿児島アリーナで開かれたこの大会。女子個人で同部3年の石田愛莉さんが見事優勝し、女子団体も準優勝を飾りました。

石田さんは8月20日から22日に熊本県で開催される全国大会と、8月6日から8日に長崎県で開かれる九州大会に、同じく九州大会の女子団体に同部が出場します。

同部キャプテンの石田さんは「厳しい稽古を乗り越えてきた。自信を持ち、県代表として堂々とした試合をしたい」と抱負を述べました。



↑県大会で上位入賞し、町長室を訪れた鷹巢中剣道部の部員ら



↑アスファルトのすき間から芽を出し、児童たちより大きく成長したヒマワリ

★ 国道にど根性ヒマワリ発芽 児童が見守り続けて成長

7月の中旬ごろから唐隈の立原洋一さん宅前の国道389号に“ど根性ヒマワリ”が1本生え、地域住民や通るドライバーの目を引いていました。

歩道のアスファルトのすき間から芽を出し、力強く成長しているこのヒマワリは、唐隈から城川内小学校に通う児童たちが、毎日の登下校時に、折られたり、抜かれたりしないよう見守り続けてきました。

終業式があった7月17日、児童たちが集団登校で横切ると、ヒマワリは児童たちより大きい約1m50cmの高さとなって、1輪の黄色い花を咲かせていました。

同校5年の向江早登君は「花が好きなので、もっともっと大きくなってほしい」とさらなる成長を期待していました。

★ 蔵之元の定置網漁 南方系のウミウシを発見

7月22日、蔵之元の岩崎清志さんが定置網漁をしているとき、小さくて色鮮やかな生物を見つけました。この生物は、シンデレラウミウシの一種と推測され、長さ約2cmほどの大きさです。南方系の同種は、日本では沖縄近辺でよく確認されます。

発見者の岩崎さんは「40年近く漁をしていて初めて見た。きれいな生物が増えるのはいいが、長島の海が変わっていくのは心配だ」と自然環境の変化を危惧していました。



↑岩崎さんが漁で見つけたウミウシ

★ 町立図書館に寄贈 — 周忌に第4歌集を出版

長島短歌会を創立し、県芸術文化奨励賞や南日本文化賞などを受賞された故児島孝顯さんの歌集「石浜」が、一周忌となる7月10日に出版され、夫人の文子さんが指江と鷹巢の町立図書館に寄贈されました。

生前、3つの歌集を出版されている児島さんが第3歌集『荒崎の鶴』のあとに作られた歌は、約900首あるそうです。文子さんは児島さんの生前の歌友に相談し「これらの作品を出版することが一番の供養になる」と第4歌集を出版されました。

児島さんは、旧長島町文化協会長や町議会議員なども歴任され、芸術文化の振興に多大な貢献をされました。



↑児島さんの第4歌集『石浜』

ナイススマイル・うぶ声・おくやみ等は、
個人情報保護のため掲載していません。
ご了承ください。

わたしたちの町

平成 21 年 7 月 31 日現在
() 内は前月比

人 口	11,737(-9)
男 性	5,636(-6)
女 性	6,101(-3)
世 帯	4,387(-5)

◆訂正とお詫び

広報ながしま 7 月号の 15 ページ、工房ぼんぽこが開所の記事に、旧平尾保育園と掲載していましたが、旧平尾幼稚園の誤りでした。訂正して、深くお詫び申し上げます。

わがまちの景観づくり

秋の種まき会を開催

秋冬の花苗の準備時期が近づいてきました。町では、花壇を管理している団体等を対象に、花の種まき会を開催します。誰でも簡単にできる種まきの方法を提案します。参加を希望する団体等は、8 月 25 日までに役場事業推進課へご連絡ください。参加のかたには花種などを進呈します。
葉牡丹の種まき会
期日＝9 月 4 日（金）
時間＝午前 10 時～正午
場所＝長島町役場
（長島町開発総合センター側駐車場）

*必ず事前に申し込んでください。

◎問い合わせ先
役場事業推進課
Tel (86) 1111
内線 1266



景観団体 新たに 5 団体認定

7 月 15 日、長島町ふるさと景観団体に 5 団体を認定しました。

認定団体は、主に国・県道沿いに花壇などを造成・管理し、花による町の景観づくりを推進しています。

第 36 号	広野老人クラブ 余花千会
第 37 号	代表 濱畑 正登 （株）南九州プランニング 出水営業所
第 38 号	代表 長山 和文 （株）床石油設備工業 代表 牧 一行
第 39 号	代表 田中 義夫 （有）田中建築工務店
第 40 号	代表 松山 謙一 （有）松山建築

マイプランター運動実施中



浦底の浦田和揮さん宅前

水俣病に関する 検診が実施されます

「不知火海沿岸住民健康調査」実行委員会が主催して、水俣病に関する検診が実施されます。

○検診日時

9 月 20 日（日）

午後 1 時～午後 5 時

9 月 21 日（月）

午前 9 時～午後 12 時 30 分

※事前の予約が必要です。

○場所

長島町文化ホール

長島町開発総合センター

○検診対象

不知火海沿岸地域にお住いの人・過去に不知火海沿岸地域に住んでいた人・不知火海で獲れた魚介類を多食したことがある人

○準備するもの

問診票（希望者へは事前に送付します）

へその緒（お持ちの人のご準備ください）

○検診費用 無料

○予約締切 9 月 5 日（土）

◎予約・問い合わせ先

「不知火海沿岸住民健康調査」実行委員会（担当＝池田）

TEL・FAX

0966 (62) 2045

■編集後記

▽8 月に入り、赤潮による養殖ブリなどへの被害が発生しました。漁業関係者は赤潮防除剤の散布や死んだ魚の処理などに追われ、寝ずの日々が続きました。そんな中、地域住民や作業を終えた漁業者らが、困っている人の手助けする姿をたくさん見ることができました。みんなで助け合う力は、この苦境を乗り越えるための大きな原動力になると感じました。（濱口）

長島町
第4回

長島トライジョギング大会



島を渡る風になれ



2009年11月1日(日)

午前9時40分開会式

サンセット長島前～小浜・蔵之元

1.5km・3km・10km

長島トライジョギング大会実行委員会

鹿児島県出水郡長島町指江 787 番地 長島町社会教育課

TEL 0996-88-5511 FAX 0996-88-5038

■発行 長島町役場 〒 899-1498 鹿児島県出水郡長島町鷹巣 1875 番地 1 TEL0996-86-1111 FAX0996-86-0950

指江庁舎 〒 899-1395 鹿児島県出水郡長島町指江 787 番地 TEL0996-88-5511 FAX0996-88-5198

■編集 企画財政課

■ホームページ <http://www.town.nagashima.lg.jp> ■電子メール info@town.nagashima.lg.jp

9月2009

広報ながしま

お知らせカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
8/30	8/31	1 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (浦底・川床・山門野) (獅子島) ●内山病院 73-1551	2 ■燃えないごみ・資源ごみ (平尾・蔵之元・川内) (浦底・川床・山門野) ■資源ごみ (獅子島)	3 ◎乳児健診 (保健福祉センター) 燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■天ぷら油 (鷹巣・諸浦)	4 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (浦底・川床・山門野) (獅子島) ■天ぷら油 (浦底・川床・山門野)	5 ■出水総合医療センター 67-1611
6 ○鷹巣診療所 86-0054 ○上野歯科医院 63-2306 □マリノ薬局 63-6678 □ふれあい薬局 63-3070 □緑調剤薬局阿久根店 72-3388 □脳本調剤薬局 75-2215 □長島調剤薬局 64-5555 ■出水総合医療センター 67-1611	7 ◎三種混合。 ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ●上園医院 73-1055	8 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (浦底・川床・山門野) (獅子島) ●阿久根市民病院 73-1331	9 ■燃えないごみ・資源ごみ (城川内・指江・下山門野) (鷹巣・諸浦) ●阿久根市民病院 73-1331	10 ◎母子相談 (保健福祉センター) ◎心配ごと相談 (保健福祉センター) (長生園) ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■天ぷら油 (平尾・蔵之元・川内)	11 ◎ラッコ教室 (保健福祉センター) ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (浦底・川床・山門野) (獅子島) ■天ぷら油 (城川内・指江・下山門野) ●阿久根市民病院 73-1331	12 ● ■出水総合医療センター 67-1611
13 ○長島クリニック 88-6405 ○スマイル歯科医院 75-3300 □シバタ薬局 82-0032 □すくすく薬局 72-5010 □しおかぜ薬局 88-6011 ■出水総合医療センター 67-1611	14 ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■燃えないごみ(獅子島) ●阿久根市民病院 73-1331	15 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (浦底・川床・山門野) (獅子島) ●阿久根市民病院 73-1331	16 ◎乳児歯科検診 (保健福祉センター) ■燃えないごみ・資源ごみ (平尾・蔵之元・川内) (浦底・川床・山門野) ■資源ごみ (獅子島) ●阿久根市民病院 73-1331	17 ◎3.6歳児健診 (保健福祉センター) ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■天ぷら油 (鷹巣・諸浦)	18 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (浦底・川床・山門野) (獅子島) ■天ぷら油 (浦底・川床・山門野) (獅子島)	19 ■二宮医院 62-0167
20 ○平尾診療所 88-2595 ○はしぐち歯科医院 62-8241 □タカラ調剤薬局 62-8813 □市民調剤薬局 68-0150 ■二宮医院 62-0167	21 敬老の日 ○飯尾医院 88-5040 ○はしぐち歯科医院 62-8241 □ひまわり薬局 62-6070 □野田調剤薬局 84-2856 □中央薬局 73-2907	22 国民の休日 ○鷹巣診療所 86-0054 ○児島歯科医院 86-1266 □マリノ薬局米ノ津店 67-5002 □のぞみ薬局 73-2131 □長島調剤薬局 64-5555	23 秋分の日 ○長島クリニック 88-6405 ○児島歯科医院 86-1266 □メーブル薬局 62-9292 □上野薬局 72-1016 □しおかぜ薬局 88-6011	24 ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■天ぷら油 (平尾・蔵之元・川内)	25 ◎ラッコ教室 (保健福祉センター) ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (浦底・川床・山門野) (獅子島) ■天ぷら油 (城川内・指江・下山門野) ●脳本病院 75-2121	26 ■出水総合医療センター 67-1611
27 ○平尾診療所 88-2595 ○つばさ歯科医院 62-8519 □さくらんぼ薬局 68-7000 □めぐみ薬局 82-5551 □阿久根薬局 72-1017 ■出水総合医療センター 67-1611	28 ◎特定健診・胃がん検診。 ■燃えるごみ (平尾・蔵之元・川内) (鷹巣・諸浦) ■燃えないごみ(獅子島)	29 ■燃えるごみ (城川内・指江・下山門野) (浦底・川床・山門野) (獅子島) ●阿久根市民病院 73-1331	30 ■燃えないごみ・資源ごみ (城川内・指江・下山門野) (鷹巣・諸浦) ■びん・有害 (獅子島) ●阿久根市民病院 73-1331	10/1	10/2	10/3

※行事予定・当番医等は都合により変更される場合があります。【○休日当番医、□休日当番薬局、●夜間当番医、■小児科夜間当番医（●・■は 19 時～ 22 時）】
当番医の利用は急患に限ります。ご協力ください。

祝日には、国旗を掲げましょう！

●9月21日は敬老の日です。
敬老の日は、「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」ことを趣旨としています。

●9月23日は秋分の日です。
秋分の日は、「祖先をうやまい、なくなった人々をしのぶ」ことを趣旨としています。